

令和5年度シラバス (教科・科目：外国語・英語理解)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制課程	単位数	必履修・選択
午前部	2	選択

教科書	学習書・他教材
Viva! English Communication II (第一学習社)	補助プリント (授業者作成)

学習目標

英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成しつつ、必要な情報や相手の意図や考えなどを性格に理解したり、自分の意図や考えを性格に伝える能力を養う。

学習計画

学習項目	学習内容	試験範囲 (学習期間)
Lesson 1 Emoji Communications Lesson 2 Kendamas Worldwide	アメリカでの絵文字の使い方を紹介する英文や、グローバルに広がるけん玉遊びについての英文を読み、それらの内容を理解する。また、S+V+O (節) やS+V+O+O (節) などの英文の語順の基礎を身につける。原級・比較級・最上級の使い方に習熟し、自然に操作することができる。	前期中間考査 (4月～6月)
Lesson 3 I'm from Mars! Lesson 4 Appli Koshien	火星についての英文、スマホ用アプリ開発コンテストに関する英文を読み、それらの内容を理解する。また、現在完了の用法、過去完了を用いた表現、助動詞の表現に習熟し、使いこなすことができる。	前期期末考査 (6月～9月)
Lesson 5 Things Have Souls! Lesson 6 Looking for New Energy	有名産業デザイナーについての英文、身近にあるものからエネルギーを作り出す事例についての英文を読み、それらの内容を理解する。また、how to do の使い方や動詞 seem の用法を理解し、関係代名詞 who, which の用法について理解を深める。	後期中間考査 (10月～11月)
Lesson 7 Taylor's Reading Corners Lesson 8 The World's Poorest President	東日本大震災で亡くなったALTについて書かれた英文、ウルグアイ大統領にについての英文を読み、それらの内容を理解する。また、関係副詞の用法、分詞の後置修飾の用法および分詞構文について理解を深め、使えるようになるよう習熟を深める。	後期期末考査 (12月～2月)

評価規準と評価方法

評価は、次の4観点から行う。

①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	②外国語表現の能力	③外国語理解の能力	④言語や文化についての知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行っているか。発音・音読練習、表現活動に積極的に取り組んでいる。	学習した項目を使って、英語を話したり書いたりして、情報や考え等を適切に相手に伝えようと努力している。	学習項目の英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	日本語と英語の違い、その運用についての知識が身につけているか。言語の背景にある文化について理解している。

定期考査、平常点 (出席、課題提出、小テスト、参加状況等) を総合的に判断して評価します。音読テストやパフォーマンステスト (感想の発表) も行う予定です。

授業の進め方、課題・提出物など

教科書・ノートと補助プリントを併用しながら進めます。英語で話す・書く・聞く・読む活動があります。積極的に参加してください。補助プリントは毎回提出します。

担当者からのメッセージ

コミュニケーション英語Ⅰで学習したことをベースにして学習を進めていきます。既習の英単語や文法事項 (現在進行形、過去形、現在完了、受動態など) を復習しておく、本授業での学習がより高い効果を得るでしょう。新しい英単語や文法がどんどん出てくるので、一つひとつ身につけていけば、英語の本や新聞記事などより多くの英文を読めるようになるでしょう。